

3.令和3年度 事業部（生涯学習施策担当）事業「公3」実績

1. 人材育成

(1) 生涯学習関係職員実践講座（基礎編・ステップアップ編・地域支援編）

【佐賀県からの受託事業】

基礎編・ステップアップ編・地域支援編の3講座を開催することで、生涯学習・社会教育関係職員としての必要な知識や地域の課題に即した学習プログラムの企画や運営等についてのノウハウを習得する学習機会を提供し、専門職員としての資質の向上を図った。新型コロナウイルス感染予防措置を講じるとともにオンラインを活用してサテライト会場を結んでの3元講座やハイブリット講座配信も行った。

○ 対象：生涯学習・社会教育関係者（各回30名）

| | | | |
|-------------|------------|-------------|---------------------|
| ○ 期 日：（基礎編） | 令和3年6月29日 | 13:15~15:00 | } ※鳥栖・武雄サ テライト会場 |
| | 令和3年6月29日 | 15:00~16:30 | |
| | 令和3年10月19日 | 13:00~15:00 | } ※ハイブリッ ド講座 |
| | 令和3年10月19日 | 15:00~16:30 | |
| （ステップアップ編） | 令和3年9月8日 | 13:15~15:00 | } ※ハイブリッ ド講座 |
| | 令和3年9月8日 | 15:00~16:30 | |
| | 令和3年12月10日 | 10:00~12:00 | |
| | 令和3年12月10日 | 13:00~16:00 | |
| （地域支援編） | 令和4年2月3日 | 10:00~12:00 | } ※ハイブリッ ド講座 |
| | 令和4年2月3日 | 13:00~16:00 | |
| | 令和4年2月22日 | 10:00~12:00 | } ※ハイブリッ ド講座 |
| | 令和4年2月22日 | 13:00~16:00 | |

○ 延参加者：（基礎編）（ステップアップ編）（地域支援編）

○ 内容：生涯学習・社会教育推進に関する基礎及び地域のつながりづくり等の地域課題に関する講義、事例研究、討議、ワークショップ等

○ 共 催：佐賀県公民館連合会、鳥栖市教育委員会、武雄市教育委員会
佐賀市地域振興部

(2) 県民講師基本とスキルアップ講座 【佐賀県からの受託事業】

講師として活躍する上で必要な知識や具体的な技術を実践的に学ぶ機会を提供し、その学習成果を地域社会に役立てようとする人材を育成した。

○ 対象：講師をめざす県民（各回20名）

○ 期 日：令和3年7月13日~9月10日（全5回）

○ 延参加者：61名

○ 内容：講座内容の的確な伝え方やコミュニケーションの取り方、講座を企画する具体的な知識・技術に関する講義、演習等

(3) 家庭教育支援者リーダー等養成講座 【佐賀県からの受託事業】

保護者の家庭教育・子育てを支援するうえで必要となる、基礎的な知識や技能を身につけることで家庭教育支援の拡大・育成を図った。（支援者養成講座）

家庭教育支援者リーダーとして必要な知識と技能を身につけ、地域での家庭教育・子育て支援に役立つ事業運営や組織・ネットワークづくりなどについての実践力と意欲を高めた。(リーダー研修)

- 対象：家庭教育・子育て支援活動をしている人、関心のある人(20名)
- 期日：(支援者育成) 令和3年10月22日～12月17日(全3回)
(リーダー研修) 令和3年11月5日～令和4年2月25日(全5回)
- 延参加者：(支援者育成)56名、一般7名(リーダー研修)115名、一般22名
- 内容：家庭教育支援や子どもの理解、コミュニケーションスキル等に関する講義、事例研究、ワークショップ等

(4) 課題解決支援講座(県・市町・公民館等共同企画) 【佐賀県からの受託事業】

市町や公民館等が、地域課題を地域住民や関係団体等と協働して解決する講座を企画し、運営する能力を向上させた。

また、実際に講座を企画・運営する際のアドバイス等を行うことにより、市町や公民館職員等の企画力・運営力を向上させた。

- 対象：自治会役員・地域団体会員、地域住民等(20名程度)
- 期日：佐賀市立春日北公民館
令和3年11月27日～令和4年3月10日(全4回)
伊万里市南波多コミュニティセンター
令和3年11月11日～令和4年3月23日(全3回)
※コロナウイルス感染拡大のため、1回中止
事前研修 令和3年7月2日
事後研修 令和4年3月29日
- 延参加者：佐賀市立春日北公民館 53名
伊万里市南波多コミュニティセンター 19名
- 内容：グループワーク、団体インタビュー、アンケート分析等
佐賀市立春日北公民館 「みえる ひろがる まちづくり」
伊万里市南波多コミュニティセンター 「南波多の今と未来を考える」
- 共催：佐賀市地域振興部、伊万里市市民生活部、伊万里市教育委員会

2 学習機会提供

(1) 県民カレッジ運営・推進事業 【佐賀県からの受託事業】

県民の生涯学習への取組を促すため、県内の生涯学習関係機関やCSO等から収集した講座等の情報を体系的に整理し、情報提供するとともに、県民の生涯学習歴の評価認証を行った。また、県民が学習成果を活用して、各種ボランティアや地域貢献活動に取り組むよう促した。

- 対象：県民
- 実施日程：随時
- 入学者：813名
- 内容：学習機会の情報収集、広報活動、講座案内の作成、受講者登録、受講者手帳の発行、単位認証等

(2) 県民カレッジの集い 【佐賀県からの受託事業】

県民カレッジ入学者の帰属意識を強めるとともに新規入学を促す契機とし併せて県民の生涯学習への関心を高めるための講演会等を企画した。

- 対 象：県民カレッジ入学者及び入学希望者
- 期 日：令和4年1月9日
- 参加者：241名
- 内 容：夢パレット博士証書授与式、千田嘉博氏講演

(3) オンライン検証事業 【佐賀県からの受託事業】

イベントや講座等をオンラインで配信し、その成果・課題を分析することで今後のオンライン講座の在り方を検証した。

- 対 象：県民
- 期 日：まなびいフェスタ
令和3年10月10日 Live配信
はじめてのキャンプ
令和3年10月14日～令和4年2月14日 YouTube 動画配信
レベル0から はじめてのキャンプ
令和3年11月20日 対面講座
令和3年12月8日～令和4年1月10日 YouTube 動画配信
スマホで編集 ミニ動画をつくろう
令和4年2月4日 Zoom受講
令和4年2月19日～2月27日 YouTube 動画配信
- 参加者：1,418名
- 内 容：オンラインによる講座

(4) 生涯学習情報提供事業 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習センターや県・市町、公民館、各種団体・機関等が提供する学習機会や講師情報施設情報等を収集・提供し、県民の学習活動を促進した。

- 対 象：県民
- 実施日程：随時
- 内 容：センターの職員が担当業務を通じて収集した情報を整理し、県民の求めに応じて、必要な情報を提供した。

(5) 生涯学習相談事業 【佐賀県からの受託事業】

県民や生涯学習関係機関等からの相談に応じて、県・市町、公民館、各種団体・機関等が提供する学習機会や講師情報、施設情報等を提供するだけでなく、主催事業の立ち上げ方や運営上の留意点、学習成果の活用方法、地域貢献活動やボランティア活動等に関する情報を提供して、適切なアドバイスを行った。

- 対 象：県民
- 期 日：随時
- 相談件数：127件

- 内 容：学習相談、資格取得に関する相談、生涯学習事業の企画・実施相談、学習ボランティア相談、学習成果を活かすための相談、市町の事業改善等に関する相談。

3 交流促進等

(1) まなびいフェスタ 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習団体と協働し、活動の場を提供するとともに、実行委員会方式等による県民意見を取り入れながら、団体とのネットワーク形成や県民の生涯学習に対する関心を高め、生涯学習活動へのより一層の参画を促進した。

- 対 象：県民
- 期 日：令和3年10月10日
実行委員会 令和3年6月6日～令和3年11月4日
- 参加者：1,517名
- 内 容：生涯学習の推進を図るイベントやワークショップ（各種発表等）、CSO等との協働企画、生涯学習ワークショップ等

(2) まなびチョイスセミナー 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習に取組が少なかった県民層への「まなび」のきっかけづくりと「出会い」やつながりづくりを促進するとともに、社会や地域での活動への参画を目指した。

県内外で活躍する講師による若者や職業人が興味を引きそうな内容で展開したことにより、一般来館者にも興味関心を持たせる展示をした。

- 対 象：若者や職業人等、40歳代まで
- 期 日：令和4年1月8日～3月20日
- 参加者：延51名
- 内 容：講義、ワークショップ等

(3) 佐賀県の生涯学習・社会教育基礎調査 【佐賀県からの受託事業】

県・市町の社会教育・生涯学習関係事業や関係職員及び社会教育施設・社会教育団体等の実状を明らかにした。

- 期 日：通年
- 調査内容：生涯学習・社会教育施設の事業実施状況、市町の社会教育指導体制、学級講座の開設状況、国庫補助事業等実施状況、家庭教育支援の実施状況、子どもたちの体験活動、通学合宿の状況、社会教育施設整備状況、少年団体の組織状況等

(4) 生涯学習センター会議等参加事業 【佐賀県からの受託事業】

各種会議等に参加することで、本県における生涯学習の拠点施設として今後どのような役割を果たしていくべきか、複雑多様化する県民のニーズに対してどのような事業運営をしていくべきかなどの課題を共有し、各拠点施設間で連携を深めることにより、生涯学習センターのスタッフとしての専門性を高めた。

- 期 日：通年

4 基金事業

(1) 文化団体や県内児童・生徒に対する活動支援【財団自主事業】

コロナ禍での活動自粛を余儀なくされている県内の文化団体や児童・生徒の今後の活動の参考となる講演等も取り入れた活動成果の発表機会を支援した。

- 対 象：県内の小中学校、高等学校の児童・生徒
- 期 日：令和4年2月13日
- 参 加 者：47名
- 内 容：ミニ講義、アナウンス実演、発声練習、ワークショップ